

奈良の印刷

しょういん

奈良の印刷 2022 11月号 第150号 (令和4年11月号)

奈良県印刷工業組合
〒630-8215 奈良市東向中町6
TEL 0742-26-5474 FAX 0742-95-5321
<http://www.nara-inko.or.jp/>

(題字筆 池田源太・奈良教育大学名誉教授)



みたらい溪谷

2022全印工連フォーラム 名古屋報告

●日時 令和4年9月30日（金）
午後1時より
●場所 名古屋市中区
「名古屋東急ホテル」にて開催
●参加者 300人



全体会議 滝澤会長

◆ 奈良工組…乾理事長、近東委員長、
吉川委員長、福留委員長、堀井委員
長、植原委員
〔理事長会、各通常委員会、全青協
代表者会議〕
各会に分かれ議題に沿って協議や
報告が行われた
〔全体会議〕
◆ 滝澤会長メッセージ

◆各委員会報告

- ① 産業戦略デザイン室
- ② カーボンニュートラルP.T
- ③ 経営革新マーケティング委員会
- ④ 環境労務委員会
- ⑤ 組織共済委員会
- ⑥ 教育研修委員会
- ⑦ CSR推進委員会
- ⑧ 全青協各県青年会代表者会議

◆ DX事業パネルディスカッション
DX-PLATを実践されている
メンバーから、実例報告とパネル
ディスカッションが行われ、実際に
取り組まれている様子を知ることが
できた。

◆ 「全印工連特別ライセンスプログ
ラム事業」
Adobe製品を一般流通価格より
安価で利用できる特別プランが案内
された。切り替えタイミングで損に
はならないなど補足説明も行われ、
より多くの会員の利用が促された。

◆ 「2023全日本印刷文化典広島
大会」
全体会議の最後は、2023年10
月に開催予定の全日本印刷文化典広
島大会の案内で「真っ赤に燃やせ！
印刷魂」の幟や横断幕を持って登壇
され、広島工組の方々が熱意を語ら
れた。
〔懇親会〕

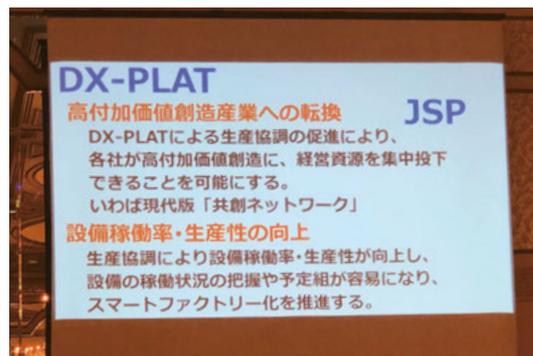


DX事業パネルディスカッション

宿泊者のチェックインを考慮し
て、全体会議の後、時間を改めて懇
親会が実施された。多くの方が出席
され、奈良工組は滋賀工組の方々
と同じ円卓につき、交流させていた
だいた。料理には愛知の食材も使われ、
ジャグリングなどの余興と共に参加
者を楽しませた。
〔文章 植原雅勝〕

もくじ CONTENTS

2022 全印工連フォーラム 名古屋報告	2
環境労務委員会	3
全青協各県青年会代表者会議	3
第46回 林神社顕彰祭「節用集まつり」	4
働き方改革セミナー	4
DX戦略セミナー	5
全国青年印刷人協議会	6
今後の予定	6
2022 ポスターコンクールテーマと募集要項	7





懇親会 ジャグリング



広島工組 2023 全日本印刷文化典の案内

◆ 環境労務委員会

委員長 吉川均

今回の環境労務委員会は、新型コロナウイルス感染症の感染者が減少したことにより、リアル開催となり、全印工連の環境労務委員会の小島会長が議長となり、開催されました。以下に説明のあった労務関連法令や環境関連情報について箇条書きにて記載させて頂きます。

1. 労務関連法令・情報提供

- ① 令和4年10月以降の雇用調整助成金特例措置及び産業安定助成金の拡充
- ② 令和4年度地域別・新産業別最低賃金の周知（奈良県の最低賃金は896円）
- ③ 「中小印刷業モデル就業規則2021」の販売周知（令和4年9月現在の販売実績は714部）
- ④ 労務セミナーの周知
「知らなかったでは済まされない労働法と労働基準法改正案セミナー」と「幸せな働き方改革へ向けて」の2種類のセミナー
- ⑤ 中・小印刷業の安全衛生教育の対象業種が拡大されます
令和5年4月から製本業及び印刷物加工業においても職長等に対する安全衛生教育が義務化になります。

2. 環境関連情報提供について

- ① 第20回環境優良工場表彰・G P認定制度大賞及び第21回印刷産業環境優良工場表彰
- ② 日印産連・印刷産業における環境関連法規集2022年版
- ③ 低濃度PCB廃棄物の取り扱いについて
- ④ G P認定制度の普及協力
- ⑤ 「環境推進工場登録」認定状況
最後に全印工連から協力依頼があり、「エネルギー価格が大幅に上がっている状況を受け、電力に関するアンケート調査を実施する」旨の説明があり、各工組においてはご協力ください

◆ 全青協各県青年会代表者会議

委員 植原 雅勝

〔概要〕

各県の印刷工組の青年会の代表者が出席して、自己紹介や青年会の近況報告などが行われた。



岩村議長

〔内容〕

- ◆ 岩村議長メッセージ
- ◆ 自己紹介タイム

テールディスプレイカッションのほか、全員のPRタイムが設けられ、各県の青年会の近況など報告された。奈良の報告としては、青年部も親会も参加人数が少なくなっていることもあり、親会へ参加する形で休会になったと説明した。

◆ ブロック協議会報告

各地区に先行して開催された九州ブロック協議会の内容シェアが行われた。参加された方からは「本業に役に立つ話だった」「実践していきたい」などの熱い感想が聞けた。今後また全国8か所で開催され、所属地区でなくても参加できるので、日程の合う日に参加して欲しいとの案内があった。

※事前に近畿ブロック協議会のZoomミーティングを行っており、大青協の西岡さんと歌山工組の玉置さんなど、オンライン会合した方々と今回リアルでご挨拶できた。



近畿ブロック担当
西岡 副議長 (大青協)

第46回 林神社顕彰祭 「節用集まつり」

令和4年9月15日(木)
午前11時〜開催



酷暑に加えてコロナ禍の下、印刷出版の祖として林家第7代目林宗二之命の功業を顕彰する祭典として46回目となります。現代の印刷出版の大きな発展を御神前に奉謝すると共に、業界の今後の繁栄と、学術文化の向上とを祈願する祭典です。

今回もまた、新型コロナウィルスを巡る状況に鑑み、特に顕彰会にご縁の深い方達に限定して祭典が開催された。なお、祭儀は例年通り斎行

されたが、直会は中止となった。講演会は「年がら年中饅頭祭」〜奈良大和の和菓子食べ尽くし〜を講師・太鼓打ち源五郎(小関吉浩氏)が登場されました。



講演会



働き方改革セミナー

令和4年9月20日(火)
奈良県経済倶楽部ビル5階大会議室
講師・特定社労保険労務士アミティ
工社会保険労務士法人奈良
代表 森村和枝氏



講師 森村 和枝氏

9月20日午後2時から「働き方改革も大詰めに!」というタイトルで去年にもお世話になった森村先生に講演していただきました。コロナ禍ということで今年もハイブリッドで開催。リンダグラットン著の「ワークシフト」から20年後は私たちの働き方はどのように変化しているのだろうかという話から抗議が始まりました。働き方の近未来として5つの要因として

要因1 テクノロジーの進化

要因2 グローバル化の進展
要因3 人口構成の変化と長寿化
要因4 社会の変化
要因5 エネルギー・環境問題の深刻化がある。

目の前の問題に行き当たりばったりで対処することで終始し、ことごとく対応が後手に回る「漫然と迎える未来」なのか人々が様々な働き方を試し、お互いから学習して優れたアイデアを素早く取り入れていく。人々が主体的に決断をくだし、賢い選択を行い、その決断と選択の結果を受け止める覚悟がある場合に実現する「主体的に築く未来」このような未来では、人々がこれまでより強調して仕事を行い、十分な敬意を払われ、高度な専門技能を身に着け、職業すべての要素が調和する。しかし日本の課題として2000年を100とした場合の平均年間賃金の推移では先進国の中で日本だけが賃金が下がっている。これは由々し



奈良工組 乾理事長



セミナー風景 堀井教育委員長

き問題で実に悩ましいこと。続いて働き方改革関連法の全体像の説明の後、労働時間の考え方、労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置などの説明。働き方改革推進助成金の詳細な説明があり、講義が終了した後、まだ取得できる助成金がありそうとの質問が相次いだ。アンケートの内容も具体的でわかりやすかったとか、詳細な助成金の話が聞けて良かったと大変好評でした。

DX 戦略セミナー

令和4年10月11日(火)

奈良県経済倶楽部ビル5階大会議室にて午後2時から

「DX 戦略セミナー」をハイブリッドで開催。

講師に全印工連 DX 推進 PT 委員長の福田浩志氏を招聘した。



講師 福田 浩志氏

まず、全印工連のいうDX事業とは単なるデジタル化の推進ではなく、印刷産業におけるDXの定義として、デジタル技術とデータの活用により、印刷産業が抱える諸問題を改善し、生産の効率化やビジネスモデルの変革を促進することで、印刷産業全体の構造改革をもたらし、印刷産業が光り輝く産業として変貌を遂げ、HAPPY INDUSTRYとなることである。調査から判明した印刷産業の課題

・設備稼働率の悪化・生産設備の供給過剰・受注単価下落による営業利益率の低下

・収益管理が行えない・経営者の高齢化による事業承継の問題

印刷産業の底上げの方向性として

・個々の得意分野の把握・得意領域の組み合わせ
・様々な企業連携・稼働情報データの連携

・管理コストの引き下げ↓DX生産性向上 付加価値の創出

生産性向上のための新事業として目指す。

供給過剰を解消し、同質化競争からの脱却し、高付加価値のサービス提供産業への転換を図ることが必要。

現状を放置すれば供給過剰により付加価値額が減少し、大規模高生産能力型はさらに生産能力を向上し寡占化していくのに対し、付加価値の高い受注ルートが破壊され、印刷産業が創出していた付加価値額が減少することが懸念される。

個々の経営資源を得意分野に集中すれば付加価値額が増大。

印刷産業全体を成長させるには、小規模サービス・製造併用型の企業を、小規模サービス特化型に移行させ、製造は大規模高生産能力の企業に任せ、産業全体としての生産性を向上させ、付加価値の源泉を育成してい

くことが必要。

印刷版DXジョブシェアリングのイメージとして

高付加価値サービス提供産業への転換にはDX導入により、限られた経営資源を各社が安心して各社の得意分野に集中投下することを可能にする生産協調ができる体制を整えることが必要。

全印工連DXシステムの概要の説明は組合間受発注システム

全印工連がオリジナルで開発。内容としては発注と同時にグループ内のファクトリーからの自動見積もりの受領、ファクトリーサイドの稼働状況、需給による価格決定システム、コンテンツのアップロード・ダウンロードの共有が可能等。

あとは、具体的な今稼働しているグループの話や基幹業務システム(MIS)の説明があった。

MISとは東京都印刷工業組合が中小企業向けに開発。

「ブレイン」と命名

特徴は、クラウドのための初期投資が安価・利用はサブスクリプション・経営の見える化・数値管理・売上及び収益の管理・製造原価の把握及び管理・小企業向けのシステム・カスタマイズは不可などです。

中小印刷会社のグループ化によるメ



中島経営革新・マーケティング委員長



セミナー風景

リットとして設備投資が抑えられる点、別事業展開に人員が割り当てられるなど、負担を分散でき、投資への可能性が広がる↓リスクヘッジが可能ということでした。
2時間が瞬く間に過ぎましたが中身の濃いセミナーでした。アンケートの結果もかなりの刺激があったようで『印刷業界としてのDX推進、本当の意味でのDX戦略というのが少し理解できた』などの内容でした。

全国青年印刷人協議会

令和4年度 全国青年印刷人協議会

近畿ブロック協議会

(9月5~11月に全国9地区で開催)

委員 植原雅勝

●日時 令和4年11月5日(土) 午後1時より

●場所 大阪市「あべのハルカス会議室」にて開催

●参加者 52人(内訳 来賓4人、全青協7人、近畿ブロック41人)

「概要」今期のテーマが「本業(じく)を変えない儲かりノベーション」で、「本業(じく)から探す課金ポイント」セミナーとワークショップが開催されました。

「内容」本業ではなかなか利益を出すのが難しい状況ですが、セミナーでは、本業あつての収益多様化方法を、具体的な事例を交え、わかりやすく学ぶことができました。

ワークショップでは、今現在の各々の会社のステークホルダーなどの繋がりを先を棚卸しして、課金ポイントを見つけ出し収益多様化に繋げていくための手法を実践しました。少数のグループに分かれて、意見交換や発表を行いました。

◆価値獲得での事業利益の生み方の事例

Adobe Creative Cloud
全印工連 特別ライセンスプログラム

新契約募集プラン・特別価格のご案内

2021年10月1日より、全印工連の特別価格で提供させていただきます。本会では、印刷業界の発展と、印刷従事者の福利厚生を目的として、特別価格で提供させていただきます。本会からの申し込みは、必ずしも有利ではありません。

コンプライアンス限定 初年度割引キャンペーン

初年度 78,000円/年 (6,500円/月)
2年目: 82,800円/年 + 3年目: 82,800円/年

3年間で60,132円もお得!!

2022.10.1より 契約期間(3年契約) 2022年12月1日 → 2025年11月30日

本業から探す 課金ポイント

近畿ブロック協議会2022

2022.11.05 13:00-17:30

あべのハルカス会議室
〒596-0002 大阪市東淀川区東中津1丁目1-43
あべのハルカス25階

ご参加いただきありがとうございます

- ◆収益源を組合せる、磨き上げる
- ◆価値創造イノベーション×利益イノベーション
- ◆収益源の多様化×利益化
- ◆収益源(売手)⇄課金ポイント(買手)
- ◆課金者+課金ポイント+時間軸(タイミング)
- ◆ステークホルダー+課金者+課金ポイント
- ◆セミナー終了後、新世界の串カツ屋に移動して懇親会も開催されました。

今後の予定

令和4年

12月 8日(木) 理事会 奈良県経済倶楽部ビル5階 午後4時～
午後6時から懇親会

12月16日(金) ポスターコンクール審査 奈良県経済倶楽部ビル3階午前10時半～

令和5年

1月17日(火) MUDセミナー 奈良県経済倶楽部ビル4階会議室午後2時～

1月27日(金) CSRセミナー 奈良県経済倶楽部ビル5階大会議室 午後2時～4時
全印工連のヒアリング5階小会議室 午後4時15分～

2月 6日(月)(予定) 新年交流会 ホテル日航奈良 午後6時～

今年のポスターコンクールのテーマは、日頃と奈良工組でも取り組んで知る
「MUD (メディアユニバーサルデザイン) の認知度アップ」です。

募集中!!

～作品募集要項～

目 的

ポスターを制作することにより、奈良県印刷業界が日々躍進を挙げている事の PR とイメージアップを図る。

作品規定

- ◎作 品 未発表で印刷可能な作品（1社1点を原則とします）
- ◎サイズ B2 サイズ縦位置作品（応募作品は A3 サイズで提出）
- ※作品にはテーマ、制作者、所属企業名を記入した企画書 (A4) を添付して下さい。（フリガナ必須）

応募規定

奈良県印刷工業組合に加盟されている事業所に所属され、パソコン（MAC）でデザイン
および印刷出力が可能で成果品を印刷納品していただけること。

応募期限

令和4年12月7日（水）までに奈良県印刷工業組合事務所に到着のこと。

審 査

令和4年12月中旬くらいに奈良県印刷工業組合の委員と専門家の先生2名にて実施。

発 表

決定次第各事業所に F A Xにて通知いたします。

- 最優秀賞・・・・・・・・・・ 1点
- 優秀賞・・・・・・・・・・ 2点

（入賞者には、賞金と表彰状の贈呈を行います。）

※最優秀賞作品には PR ポスターとして令和5年1月中旬に組合の企業、県外の組合事務局などに配布されます。
なお、最優秀賞受賞の会社は令和4年12月20日までに B2 サイズで 150 枚印刷して奈良県印刷工業組合事務
所まで納品してください。

～「2022 年ポスター」制作の注意事項～

1. ポスターのサイズ

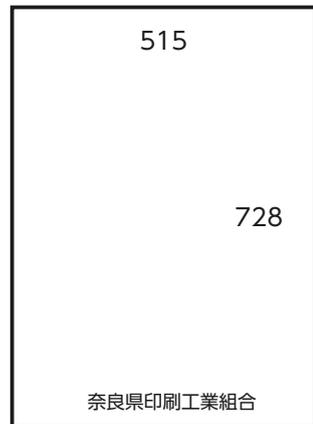
B2（天地 728 ミリ×左右 515 ミリ）縦位置で制作してください。
但し奈良県印刷工業組合加盟企業名（38 社）を表示してください。（HP アドレスも記入）

2. ポスターの主な仕様・・・・・・・・・・オフセット平版片面4色カラー印刷

印刷用紙はアート紙 4/6 判 135kg相当
印刷インキは耐光性インキを使用
印刷枚数は 100 枚
送付用に三角柱の包みまたはポスター用段ボールに入れて納品して下さい。
（長さが必ず 60 センチ以下のものをお願いします）

3. ポスターの印刷は、¥140,000（ポスター包装、表彰状4枚分含む）で
最優秀賞受賞の 事業者 に依頼します。

4. ポスターの納品場所は、奈良県印刷工業組合事務所です。



以上（お問い合わせは組合事務所まで）0742-26-5474

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために富士フイルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。材料・工数・水・エネルギー・排出、これまでの「コスト」を減らし利益に還元。製版・印刷工程を軸にした、独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」があなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

FFGSは、戦略的『省資源』で、トータルコストダウンを支援いたします。

FUJIFILM
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フイルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)
大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401

菊全印刷に新風を RMGT970 誕生

新開発のRMGT 970 は、最大紙寸法 650×965 mm。菊全判用紙やK判用紙に、ジャストサイズです。

RMGT リョービMHI
グラフィックテクノロジー株式会社

西日本支社 〒567-0865 大阪府茨木市横江 2-20-43 TEL 072-655-0182
<https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

皆さまと共に100年。
モトヤは「環境」と「価値」を考える印刷資材ECO no MISTでSDGsの九つのゴールの実現に協力していきます。

MOTOYA 100th ありがとう これからも皆様と共に

モトヤの環境対応資材

ECO no MIST

ECO no MISTは、消耗品による環境改善を実現します。

ECO no MIST 全商品はグリーンプリンティング (GPマーク) を認証取得しています。

株式会社 **モトヤ** 大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)
東京・横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡

一生涯のパートナー **第一生命**

私たち第一生命は、お客さまの大切な人生、大切な人、大切な未来のために、保険というかたちある「安心」をお届けし、その「安心の絆」を確かなものにしていくことを願っています。私たちは、これからも、お客さまの「一生涯のパートナー」として、「生涯設計」によって、かたちある「安心」をつくり、届け、広めてまいります。

第一生命保険株式会社 奈良県奈良市角振町18 奈良第一生命ビル2F Tel 0742-26-2821(代)
奈良支社 第一生命ホームページ <http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

KOMORI

KOMORI KP-Connect

CONNECTED AUTOMATION

— 印刷DX 新しい世界への扉 —

「データの一元化」「見える化」「整流化」「自動化」

Cloud Dashboard, Mail Report, Signage Dashboard, Clients PC, MIS, Management Information System, AUTOMATION, Progress, Offset Press, Digital Press, Post Press

株式会社 小森コーポレーション
本社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806
西日本支社 〒536-0016 大阪府大阪市城東区蒲生 2-11-3 TEL.06-6939-3051

コネクテッド・オートメーション についての詳細はこちら